



# 檜小だより

檜原学園檜原小学校



8.9月号

平成30(2018)年度

8月27日(月)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

## 「自分のこととして」考えるために

檜原村立檜原小学校  
校長 乙津 秀敏

この夏は平成最後の夏でしたが、異例な気象状況を伴う夏となりました。未だかつて無いルートで接近してきた台風12号や40度近くまで上がる気温、広範囲に被害をもたらした豪雨などどれも皆未だかつてない気象状況でとても驚きました。今後このようなことのないよう願うばかりです。

そんな夏でしたが今日久しぶりに集まった子供たちの顔を見るといつもの年と変わらず、目一杯夏を満喫したように感じました。大きな事故もなく、始業式を迎えられたことを嬉しく思います。休み中の地域の方々の見守り、保護者の皆様の安全への配慮等ありがとうございました。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

さて少し前の話題になりますが、サッカーワールドカップが行われ、日本代表チームの頑張りに日々心を奪われた方も多かったのではないのでしょうか。私もその一人でしたが、特にセネガルとの一戦は今までと違った思いで見えていました。セネガル・・・今まではあまり意識することなく口にしていた国名ですが、今回は違いました。昨年まで本校の教員だった渡邊佑太先生が今、青年海外協力隊の一員としてセネガルに派遣され、日々格闘しているその地だからです。現地の小学校教育に携わるために今はセネガルの風習や文化を知るための活動をしているようです。苦労もあるかと思いますが、自分の思いを実現するため頑張りたいと思います。

話を戻しますが、やはり人間は実際に自分自身が体験したり、あるいは身近な人の体験を通して物事を深く考えたり感じたりすることができるのだと思います。いつもなら見知らぬ国の一つとしてサッカーの試合にのみ注目して終わっていたのですが、今回は違いました。サッカーを見ながらセネガルについてインターネットで検索したり、本を調べてみたりしている自分がいました。

今年度、小学校では道徳が「特別の教科 道徳」となり、教科書を活用して指導しています。道徳的価値を自分のこととして理解し、多面的・多角的に深く考えたり、議論したりする道徳教育が求められています。1学期の指導の結果、学期末には評価も行い、保護者の皆様にはご覧いただいたかと思います。これは、他の児童と比較するのではなく、一人一人の成長を認め、励ます評価として実施したものです。先程「道徳的価値を自分のこととして理解し」と書きました。特に下線部分の「自分のこととして」にポイントがあるかと考えています。教科書には様々な道徳的価値に基づく教材が掲載されています。これを読んで「自分のこととして考える」には一人一人の体験が大きく左右するかと思います。学習指導要領の総則にも「道徳教育に関する配慮事項」として、「豊かな体験を充実すること」「家庭や地域社会との共通理解を深め、相互の連携を図ること」とあります。子供たちが授業においてしっかりと「自分のこととして」考えられるよう、2学期も体験のシャワーを経験させ、じっくりと考えさせる教育を進めていこうと考えています。ただ、子供たちに「自分のこととして」深く考えさせるためには学校の教育活動だけではやはり不足しています。今後とも保護者、地域の皆様のご理解とご協力が不可欠です。檜原小の子供たちのためにどうぞよろしくお願いいたします。

## 8・9月の生活目標

### 生活のリズムを整えよう

長い夏休みが終わり、いよいよ2学期のスタートです。まずは、夏休みの生活から学校生活のリズムに切り替えることが大切です。今年は、お盆を過ぎても暑い日が続いています。元気に楽しく学校で過ごすためにも、規則正しい生活リズムで心と体の調子を整えることが何よりも大切です。

学校ではもちろん、ご家庭でも十分な休息や水分補給、生活全体のリズムを整えることに  
ご協力をお願いいたします。

2学期も、元気いっぱい  
過ごしましょう!!

生活指導部 西村 みやま



## 特別支援教育

特別支援教育で日頃から大切にしている視点の一つに、「就労までを見通した支援」があります。

先日の特別支援教室に関する研修会でも、講師の先生から、「現在のその子供の課題を克服し、通常の学級で過ごせるようにすることだけがゴールなのか」という問いかけがありました。子供一人一人の特性は、成長し、生活の場が変わると違う表れ方をすることがあります。

小学校の6年間は、長いように感じられますが、子供たちの一生を考えると、ほんの一部でしかありません。今接している担任や保護者の皆さんからも離れていく時期がやって来ます。

子供たちの長所や自立した生活を送るための手立てなど、卒業後にも生きるものを一緒に探し、ひとつずつ積み重ねていきたいと思います。

特別支援教育コーディネーター 小林 忍・山田 剛史

## 臨海学園

7月11日～13日の3日間、5年生は岩井臨海学園に行ってきました。幸い天候にも恵まれ、予定通りの3日間を過ごすことができました。

5年生のスローガンは『一致団結～5年の絆～』です。5月の運動会を通して、高学年として大きく成長した5年生。今回の臨海学園でも3日間の集団行動を通して、子供たちはさらにまた一段と強くたくましくなり、8名の絆を深めました。メイン学習の遠泳では、足のつかないところで泳いだり、また、全員が進行役になってそれぞれ係の仕事を果たしたり、船釣体験では、えさの付け方に苦労したり…などなど、日ごろ体験できない貴重な学習ができました。水族館では、グループ行動で、時間やお金の使い方を学びました。よい思い出となりました。

5年担任 河野 香織

## バードカーピング

5月から9月にかけて、5年生は講師の水上清一先生の指導の下、バードカーピングに取り組んでいます。バードカーピングでは、まず檜原村に生息している野鳥の中から自分のお気に入りの野鳥を決め、木を彫ったり磨いたりしながら本物のような作品に仕上げていきます。

1学期には、彫る作業を中心に行い、形が大部分完成してきました。2学期は、色を付け作品としての完成度を高めていきます。9月には、バードカーピングのコンクールへの応募募集もあります。作品の完成が今から楽しみです。



5年担任 河野 香織

## 8・9月の行事予定

### 8月

- 27日(月) 2学期始業式 一斉下校
- 28日(火) 給食開始 5時間授業
- 30日(木) 5時間授業
- 31日(金) 防災引渡訓練(5h) 5時間授業

### 9月

- 4日(火) 計測(6年) 北地域巡り(3年) SC
- 5日(水) 4時間授業(3年のみ5時間授業)
- 6日(木) 計測(4年) バードカーピング(5年)
- 7日(金) 計測(3年) 着衣泳・水泳指導終了  
委員会活動(前期最終) 安全指導
- 10日(月) オリンピック・パラリンピック授業
- 11日(火) 日光移動教室前検診(6年) SC

- 12日(水) 日光移動教室始
- 13日(木) 計測(1年)
- 14日(金) 日光移動教室終 読み聞かせ(1～3年)  
関前南小学校来校(4年)
- 18日(火) 計測(2年) SC
- 19日(水) クラブ
- 20日(木) 計測(5年) バードカーピング(5年)  
森林体験(6年)
- 25日(火) SC
- 26日(水) クラブ
- 27日(木) 図書集会
- 28日(金) 4時間授業(4年のみ5時間授業)